

## 強い根こぶ病抵抗性と優れた実用形質をもつ キャベツ新品種「YCR ふゆいろ」

根こぶ病はアブラナ科野菜全般に被害を及ぼす難防除の土壌病害で、世界各地で発生が見られます。農薬の施用、土壌酸性度の矯正並びにおとり植物の輪作などによる被害軽減が図られていますが、抵抗性品種を利用することでより確実に効果的な総合防除が可能となります。キャベツは抵抗性に関与する遺伝子が複数あるために育種が難しく、抵抗性品種は多くありません。農研機構と（株）日本農林社は、強い根こぶ病抵抗性と優れた実用形質をもつ品種「YCR ふゆいろ」を育成しましたので、その概要を紹介します。

### ☆ 技術の概要

1. DNA マーカー選抜により複数の根こぶ病抵抗性遺伝子を付与して F<sub>1</sub> 品種「YCR ふゆいろ」を育成しました。夏まき冬どり作型に適します。
2. 「YCR ふゆいろ」は強い根こぶ病抵抗性を有するため、汚染圃場でもこぶがほとんど発生しません(図 1)。
3. 「YCR ふゆいろ」の球の肥大性と収量性は良好で、球形は寒玉キャベツらしい平玉となり、「松波」よりも扁平です(図 2)。球表面のアントシアニン着色は少なく、球内部のチップバーン等の生理障害の発生はわずかです。



図 1 根こぶ病汚染圃場における地下部の様子  
左：「YCR ふゆいろ」、右：一般品種（こぶが発生）



図 2 収穫物  
左：「YCR ふゆいろ」、右：一般品種「松波」

### ☆ 活用面での留意点

1. 「YCR ふゆいろ」は、根こぶ病多発圃場でも発病がほとんど認められないなど強い根こぶ病抵抗性を有しています。一方、多様な根こぶ病菌の中には本品種を加害する菌株が存在する可能性もあることから、耕種的防除を含む総合防除が望ましいです。
2. 「YCR ふゆいろ」の種子は（株）日本農林社（TEL:03-3916-3341）から販売中です。
3. 詳しいことは、農研機構のお問い合わせフォームをご利用ください。  
( <https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/research> )